

鉄筋腐食抑制工法の採用によるコスト縮減

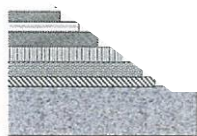
工事名：高田管内塩害橋梁補修工事（他3件）

概要：【従来】表面被覆工法「コンクリート塗装工」 ⇒ 【新】鉄筋腐食抑制工法

効果：・アルカリシリカ反応（ASR）による損傷と塩害が重複している橋梁に採用。
・従来のコンクリート塗装から鉄筋腐食抑制タイプの含浸系表面保護材を使用し、塗装回数の減少による工事費の削減を図った。

■工事費が**39百万円**から**28百万円**に改善 ※面積計約3500㎡（足場工を含まない）
（改善額 約11百万円 改善率 約28.2%）

【従来】表面被覆工法「コンクリート塗装工」



塗装回数6回

シリコン樹脂系上塗り（1層）
柔軟系エポキシ樹脂系中塗り（3層）
エポキシ樹脂系下塗り（2層）



【新】鉄筋腐食抑制工法

コンクリート表面に塗布
施工後は無色透明



塗装回数3回

